

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 金 1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	ドイツ語 German		
対象年次 1 年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) M13～15	科目分類 外国語科目(ドイツ語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 目 正勝 /Eメールアドレス: <a href="mailto:m79sakka@aol.com">m79sakka@aol.com</a> /研究室: (非常勤講師室)			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい: ドイツ語入門編。発音、初級文法、文の構造把握など、総合的に学習する。平易なドイツ語文による練習問題を通じて、語彙を増やし、正確な発音を身につけ、ドイツ語文読解のための確実な土台つくる。テキストのドイツ語文やその他の記事を通じて、ドイツの文化や地理、また現代ドイツの諸事情について理解を深める。</p> <p>授業方法: テキストに従って進めてゆく。発音規則の理解と発音練習、名詞や動詞の語形変化など基本的なものから始めて、最終的には過去形、現在完了、関係代名詞などまで進む。 教室では、文法の説明の後、繰り返し繰り返し語形変化の練習をして、基礎を確実に身につける。文章の朗読や練習問題の答えの発表をしてもらうことで、できるだけ多くドイツ語を発話する機会をつくる。練習問題の単語は前もって調べておかなければならない。</p> <p>授業到達目標: 正確な発音で読める。初級文法をひと通り身につけ、平易なドイツ語文であれば辞書を引ながらでも読んで理解することができる。簡単な会話文であれば、聞き取ったり、作文して発話したりすることができる。</p>			
<p>授業内容(概要)</p> <p>『さあ行こう ドイツ語総合読本』を使用する。大体2～3回の授業で1課進む。</p> <p>第1回、第2回、第3回……第1課、文字と発音、動詞の現在人称変化、語形変化の練習など。</p> <p>第4回、第5回、第6回……第2課～第3課、定冠詞、名詞の複数形、疑問文、語彙、語形変化の練習など。</p> <p>第7回、第8回、第9回……第3課～第4課、不規則動詞、命令法、動詞の位置、文章読解など。</p> <p>第10回、第11回、第12回……第4課～第5課、前置詞、人称代名詞、文章読解など。</p> <p>第13回、第14回……第5課～第6課、形容詞、比較表現、文の構把握、語形変化の練習など。</p> <p>第15回 定期試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	教科書: 『さあ行こう ドイツ語総合読本』 浅野 洋、秋田静男 著 白水社 ドイツ語辞書: 『新アポロン独和辞典』(同学社) 他		
成績評価の方法・基準等	定期試験(約90%)、および平素の学習成績、授業への積極的な参加状況(約10%)を考慮して総合的に評価する。		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			